

個別記録票「i-ファイル」に関するアンケート調査について

1 「i-ファイル」とは

「i-ファイル」は、保護者と様々な機関が連携・協力し、子どもに一貫した支援ができるよう、子どもの成長の記録や健康面の情報、これまで受けてきた支援の内容を一つにまとめられるファイルのこと。

2 調査の目的

平成21年4月から「i-ファイル」を配付し、10年以上の年月が経過しており、平成27年に、利用者アンケートを実施しているが、その後、子ども発達センターの利用児や保護者等を取り巻く社会状況は大きく変化している。

保護者がどのように「i-ファイル」を活用しているか、また、「i-ファイル」についてどのようなニーズがあるのかを調査し、今後の改善点を検証する。

3 対象者

次に該当する調布市内在住の子どもの保護者（約300人）

○令和4年度子ども発達センター利用児（通園あゆみ・グループ療育利用児）

○令和3年度子ども発達センター卒園児（子ども発達センターお知らせメール登録者のみ）

○公立小・中学校の特別支援学級在籍の小学校5年生、中学校2年生

○都立調布特別支援学校と府中けやきの森学園在籍の小学部5年生、中学部2年生、高等部2年生（高等部2年生は、府中けやきの森学園のみ）

4 調査期間

令和5年1月5日（木）から2月10日（金）まで

5 調査方法

インターネット調査（アンケートフォームへの入力により回答）

6 調査内容

○i-ファイルの認知度

○i-ファイルの使用方法・使用場面

○i-ファイルの内容・サイズ・形状に関する希望 など

7 調査結果の取扱い

調査結果は、集計値のみ調布市ホームページに掲載予定。

（令和5年1月31日時点の回答件数：51件）